

5年ぶり！「西塩子の回り舞台」 第5回定期公演が上演されました

10月19日



日本最古の組立式農村歌舞伎舞台「西塩子の回り舞台」。平成20年度の国民文化祭での組み立て以来、5年ぶりに組み立てられ、第5回定期公演が上演されました。

今回は、震災復興を祈念して福島県の地芝居団体2団体に出演していただきました。また、地元若手が主体の西若座や、常磐津伝承教室、大宮北小学校の児童たちの歌舞伎が披露され、市内外から訪れた約6,000人の観客を魅了しました。



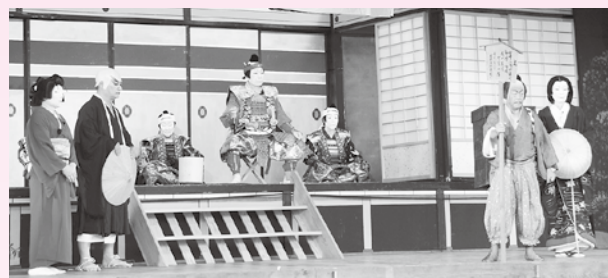
▲大宮北小学校4年生児童
(常磐津「子宝三番叟」)



▲大宮北小学校4年生児童
(子ども歌舞伎「白浪五人男 稲瀬川勢揃いの場」)



▲南会津町 田島祇園祭屋台歌舞伎保存会
「時津風日の出の松 嶋山城内の段」



▲郡山市 柳橋歌舞伎保存会
「一ノ谷嫩軍記 三段目 熊谷陣屋の場」



▲常磐津伝承教室の児童たち (常磐津「将門」)



▲西若座「太功記 十段目 尼ヶ崎閑居の場」